

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



環境と健康をキーワードとした「緑花祭&環境・健康ふれあいまつり」が行われ、西脇エコポイント・健康ポイント抽選会は多くの人でにぎわいました(2月25日、総合市民センター)



全国へそのまち協議会に加盟する9市町村の特産品を集めた「へそのまち物産フェア」を開催。フェア初日には北はりま農産物直売所出荷者協議会による豚汁等の販売も行われました(3月3日~11日、北はりま旬菜館)



兵庫県信用組合と連携協定を締結。産業や観光の振興のほか、移住促進や地域の安全安心の分野などでも連携し地域社会の活性化を図ります(2月26日、西脇市役所)



神戸ファッション専門学校生の作品を展示。万華鏡をテーマに繊維工業技術支援センターとの共同研究で織られた播州織の作品を制作しました(西脇市駅)

フランプール flumpool 小倉誠司さんがドラムスティックを寄贈

(3月7日 茜が丘複合施設「Miraie」)



サイン入りのドラムスティックを受け取る吉田副市長と小倉誠司さん(左から)

本市出身でロックバンドflumpoolのドラマー・小倉誠司さんから、ドラムスティック8セットを寄贈いただきました。みらいへの打楽器教室を知った小倉さんは「地元に貢献したい」との思いで寄贈。いただいたスティックは打楽器教室生が使用するほか、音楽室に展示しています。

巣立ちを前に学びやを清掃

(3月5日、6日 市内中学校)



思い出の詰まった教室を雑巾がけする卒業生

市内4中学校で中学3年生が卒業を前にお世話になった校舎を清掃する奉仕作業が行われました。西脇南中学校では卒業生167人が毎日過ごした教室の壁や窓をスポンジで磨いたり、床を雑巾で拭いたり、玄関や体育館周辺を掃いたりして、慣れ親しんだ学びやとの別れを惜しみました。

日ごろの学びを披露—作品展・音楽祭

(3月17日、18日 市民会館、アピカホール)



市民の力作約100点が並んだ「市民作品展」

日ごろの学びの成果を披露する「春のカルチャーフェスティバル」を開催しました。フェスティバルは作品展と音楽祭で構成。「市民作品展」では写真や絵画、書などが展示され、来場者による投票をもとに各賞が決定しました。また市内中学生や友好都市・富良野市の子ども作品展などもありました。



新作生地で作られた服でファッションショーを開催(右、左下) にぎわう素材展(左上)



産地や企業を紹介するジョブフェア

「いいね!播州織」を総合テーマにファッションの中心地・東京でバイヤーらに新作生地などをPRする「播州織総合素材展」、ファッション系の専門学校生らに播州織の企業などを紹介する「播州織ジョブフェア」、新作の播州織を使ったファッションショー「播州織コレクション」の3イベントが同時開催されました。素材展では最新技術を駆使して開発された18点の試作生地を展示。ジョブフェアには播州織に関心のある若手デザイナーらが多数来場しました。



絆賞を受賞した西本愛唯さん、阿武有紗さん、石野智深さん、西村更紗さん(左から)

市教育委員会ではスポーツや文化等の分野で優秀な成績を収めた市内小中学校の個人・団体に対し、西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」をお贈りしています。今回は県や全国大会で活躍した阿武有紗さん(陸上)、西本愛唯さん(美術)、石野智深さん(陸上)、西村更紗さん(陸上)の4人を表彰し、その栄誉をたたえました(24ページに関連記事)。

4人の小中学生に「絆賞」を贈呈

(2月28日 生涯学習まちづくりセンター)



金賞受賞曲の「夜空ノムコウ」を演奏するフェアリーベルのメンバー

第29回ミュージックベル合奏コンテストで金賞を受賞した中学生ベル演奏グループ「フェアリーベル」の4人が、結果報告のため片山市長を訪問しました。グループは市内の中学生で構成され、全員が小学生からベルを演奏しています。みんなで息を合わせてひとつのハーモニーをつくることを意識していると話すメンバーは、市長らに前に受賞曲「夜空ノムコウ」を披露しました。

金賞受賞を市長に報告

(3月20日 西脇市役所)

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 Facebook で情報発信中!